



アクティビティ好きのための温泉宿



News Release

2019年3月25日
株式会社 mt. inn

**クラウドファンディングで地域にマネタイズ（お金を生み、巡回）する仕組みを、アクティビティによって創ります。
「集え遊び人。」アクティビティ好きのための宿泊施設、「mt. inn」が地域を元気にします！**

岳温泉の温泉旅館「mt. inn(マウントイン)」の代表取締役 鈴木安太郎（所在地：福島県二本松市岳温泉 1-7）は「アクティビティ好きの Hub ホテルを創り、地域を元気にする」目的で「復興庁クラウドファンディング支援事業」のもと、リニューアル資金獲得のためのクラウドファンディングを実施いたします。目標金額は200万円。3月26日(火)より募集公開をし、5月31日を最終期限とします。改装客室の宿泊券をはじめ、ドリフトタクシーやシャワーウォークなどのアクティビティと宿泊券を併せた地域の魅力を詰め込んだリターンを複数準備しており、広い支援を呼び掛けております。

「mt. inn」は県内にはない、新たなコンセプトのホテルとして誕生します。

mt. inn は『「集え、遊び人。」世界中のアクティビティ好きのため「Hub(集う場所)」「GATE(入口)」「START LINE (入口)」となる。』をビジョンとし、「商売を通して、地域を元気にする。」をミッションとしています。アクティビティを行えば、ガイド業が成り立ちます。また、ギア（用品、備品）のレンタル業が成り立ちます。そして、お客様はお腹がすき温泉街に繰り出し飲食店に行き、お土産も併せて購買します。アクティビティを盛んにしていくことで、お金の流れ（マネタイズ）を地域に作り、街を元気にしていきます。

そのためのハード的・ソフト的サービスを数多く用意するため、設備投資を行っていますが、資金が不足している状況です。よって、鈴木安太郎がプロジェクトリーダーとなり、「復興庁クラウドファンディング支援事業」のもと、CAMPFIRE 社にてクラウドファンディングを実施することとなりました。すでに、多くの方から応援メッセージもいただいています。クラウドファンディングを通して、SNS で広く「岳温泉の湯守」などの地域の魅力を発信することも目的です。今回、地域の魅力がよく表れた以下のようなリターンを用意いたしました。

<リターン例>寄付額 / リターン内容

- ・ 5,000 円 / 歓藍社(大玉村)提供の藍染オリジナルトートバック + サンクスレター
- ・ 10,000 円 / 渡邊千春氏(二本松市出身トレイルランナー)と行く美尻、美脚トレラン+宿泊券【通常 15,000 円】
- ・ 13,000 円 / エビスサーキットドリフトタクシー乗車権 2 名分+宿泊券 2 名分【通常 45,000 円】
- ・ 21,000 円 / (夏季限定) ファミリーシャワーウォーク+ 3~5 名宿泊券(1 泊)【通常 47,000 円】
- ・ 100,000 円 / 安達太良山登山でチームビルディング！ 団体様宿泊(最大 30 名さま) 大部屋雑魚寝券

■問合せ先

株式会社 mt. inn 代表取締役 鈴木安太郎 / Tel :0243-24-5234 / Email : info@mt-inn.jp



今プロジェクトリーダー鈴木安太郎



26 日以前



26 日以降